

青少年いわて



あそびの達人 2025

「あそびの達人 2025」を令和7年1月13日(月)にアイーナを会場に開催しました。

あそびの達人は、遊びを通して仲間意識や思いやりの心等を学び、異年齢との交流を通して昔の遊びを体験することで、参加した子どもの主体性や協調性の向上を図るとともに、青年ボランティアが連携・協力して子どもたちの活動をサポートすることにより、青少年活動に対する意識を高めること、「いわて家庭の日」を普及、啓発することを目的に開催しています。

来場した子どもたちは紙芝居、コマやけん玉の昔ながらの遊びのほか、ジャンボサイズのおもちゃ遊び、手づくり体験を青年ボランティアや保護者の方と一緒に楽しく遊び、延べ1,200人を超える家族に参加いただきました。



等身大サイズの福笑いやトランプ、だるま落としでは、子どもたちはその大きさに驚きながらも工夫して遊んでいました。

ボランティアが企画した工作コーナーでは、多くの子どもたちがハーバリウムやどんぶり鬼を一生懸命作り、親子で茶道体験のできるコーナーも人気で、茶筌を使い抹茶を点てる子ども達を写真に収める姿も見られ、普段できない体験をするなど楽しい一日となりました。

今号の内容

あそびの達人 2025

令和6年度 年間行事カレンダー

いわて家庭の日絵画・絵日記コンクール

いわて希望塾

情報メディア対応能力養成講座

相談支援研修会

社会生活に困難を有する子ども・若者支援セミナー

おしらせ

2024-2025 Event Schedule

令和6年度 年間行事カレンダー



April
4月

- ▶ ボランティア活動促進事業(通年)

May
5月

June
6月

- ▶ 通常総会
- ▶ 県民会議表彰
- ▶ 社会生活に困難を有する若者支援セミナー



January
1月

- ▶ あそびの達人2025
- ▶ いわて家庭の日絵画・絵日記コンクール表彰式
- ▶ 社会生活に困難を有する子ども・若者支援セミナー

December
12月

- ▶ 情報メディア対応能力養成講座
- ▶ 青少年相談支援研修会



February
2月

- ▶ 情報メディア対応機関連絡会議

March
3月



- ▶ いわて
- ▶ いわてコンク
- ▶ 情報メ



July 7月

- ▶ 青少年育成セミナー
- ▶ 青少年を非行・被害から守る県民大会



August 8月

- ▶ おしごと発見ツアー



する子ども・



September 9月

- ▶ わたしの主張岩手県大会



November 11月

- ▶ 希望塾
- ▶ 家庭の日絵画・絵日記コンクール作品展(北上・二戸)
- ▶ デイア対応能力養成講座

October 10月

- ▶ いわて親子フェスティバル
- ▶ くぼたまさと工作教室 in 葛巻
- ▶ 「いわて家庭の日」絵画・絵日記コンクール作品展(アイーナ)



情報発信中



[@ya_center](https://twitter.com/ya_center)


[@yacaiina](https://www.facebook.com/yacaiina)


[@YOUTH777IWATE](https://www.instagram.com/YOUTH777IWATE)


[@vzi4606t](https://line.me/tv/@vzi4606t)

通年の事業

- ▶ 情報メディア「出前」講座(全22回)
- ▶ 青少年育成講師派遣(通年)
- ▶ 青少年なやみ相談室(通年)
- ▶ 青少年育成地域活動支援事業(通年)
- ▶ ボランティア活動促進事業(通年)
- ▶ 「いわて家庭の日」普及拡大(通年)
- ▶ わたしの主張岩手県大会発表文集
- ▶ 「いわて家庭の日」カレンダー(月1回)
- ▶ 広報紙「青少年いわて」(年2回)
- ▶ アイーナインフォメーション(月1回)
- ▶ 令和6年度カレンダー
- ▶ SNS(LINE / Facebook / X / Instagram)



「いわて家庭の日」 絵画・絵日記コンクール

児童の部 絵画部門



地区民運動会

児童の部 絵日記部門



花巻市立新堀小学校 5年 大富 仁菜さん

洋野町立大野小学校 2年 上野 華子さん



家でよくでナニヤドヤラに出て
すごく楽しかったよ

生徒の部

家族と散歩

釜石市立甲子中学校 2年 林野 黎さん



児童の部 絵画部門

奥州市立水沢小学校 6年 菊地 真央さん



家族とおぼん

北上市立江釣子小学校 3年 高橋 千恵さん



家でよくでピクニック

○応募総数 122 作品 (小学校 65 作品、中学校 57 作品)

○入賞作品 (令和6年 10月 23日 選考委員会 決定)

児童の部 【絵画部門】 最優秀賞1 優秀賞2 優良賞2

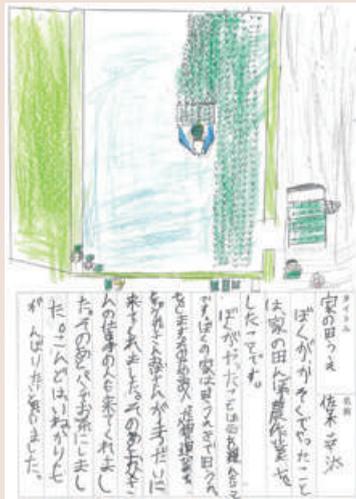
【絵日記部門】 最優秀賞1 優秀賞1 優良賞1 計 8 作品

生徒の部 【絵画部門】 最優秀賞1 優秀賞1 優良賞2

特別賞2 計 6 作品

入賞者には賞状と記念品を、応募者全員に参加賞を贈呈しました。

家の田うえ



一関市立巖美小学校 3年 佐々木 幸汰さん

遺跡のそばで



矢巾町立矢巾北中学校 2年 金野 ひなさん

児童の部 絵日記部門

生徒の部

「いわて家庭の日」の普及・啓発を図るため、岩手県内の小・中・高校生及び義務教育学校生を対象として、家族でどのような過ごし方をしたのか(わたしの思い出)等をテーマに絵画・絵日記を募集し、県内各地で展示したほか、優秀作品を表彰しています。

どの応募作品も、描いている子ども達の家族への愛情が感じられる心のこもった作品ばかりで、審査委員は選考に苦労していました。

児童の部 絵画部門



児童の部 絵日記部門



宮古市立宮古小学校1年
佐々木 彩葉さん

あさがお

洋野町立大野小学校4年
一本松 大翔さん



家族と夜に虫とり

はたけアートスクール
(盛岡市立仁王小学校5年)
和田 千蓉さん



家族写真



生徒の部



矢巾町立矢巾中学校1年
中島 莉子さん

幸せな時間

照井家



花巻市立花巻中学校3年
照井 日那さん

生徒の部

鍋より温かい家族



盛岡市立見前中学校2年
佐藤 柚希さん



矢巾町立矢巾北中学校1年
佐々木 翼さん

おいしそうにできたよ

令和7年1月13日(月)
アイーナ4階 県民プラザ

いわて家庭の日絵画・絵日記コンクール 表彰式

「いわて家庭の日」絵画・絵日記コンクールの入賞者表彰式を、1月13日(月)に「あそびの達人2025」会場内ステージで開催しました。

当日は11名の出席があり、入賞者は家族に見守られ表彰を受けました。皆、恥ずかしそうにしながらも誇らしげな様子でした。この表彰式が「家庭の日」の思い出の一つになれば嬉しいことだと思います。

「あそびの達人2025」と併催したことで、多くの来場者にも入賞作品をご覧いただけました。

入賞作品を使用してカレンダーを作成し、県内関係団体等へ配布し、「いわて家庭の日」の普及啓発を図ります。



いわて希望塾



令和6年11月3日・4日、国立岩手山青少年交流の家を会場に、県内の中学生(塾生)94名が、市町村の枠を越えた体験・交流活動や震災復興についての学びを行うことにより、自ら積極的に地域づくりに参画しようとする心豊かで意欲に満ちた人材の育成に取り組みました。また、研修にはサポーターとして青年ボランティア15名が参加し、中学生がボランティアとの異世代交流を通じて幅広い考え方を養うとともに、ボランティア自身の学びの場としても活用しました。

「いのちでんこ」と題し、震災語り部 菊池 のどか氏による講話、塾長である岩手県知事の講話では、「みんなで創る、未来のいわて」と題し、地域づくり、持続可能な「これからの岩手」について学ぶ貴重な機会となりました。

塾生から数多くの質問や意見が寄せられました。

塾生94名は1班8名に分かれ、班単位でのワークショップ(ディスカッション)を行い、岩手の未来、自分たちに何ができるか、したいか、自分たちが望む将来の姿を自由な発想でまとめました。多くの共感を得られた2つの班が発表しました。

初めのうちは不安でいっぱいだった塾生も、交流活動の中ですぐ打ち解け仲良くなり、いわて希望塾で多くのことを学び、参加者にとって大切な思い出・良い経験となったのではないのでしょうか。



震災語り部 菊池のどか氏



知事講話・対話



ワークショップ(ディスカッション)



発表



レストランでの食事

情報メディア対応能力養成講座

県南地区(北上市11月27日) 県北地区(二戸市11月29日)
沿岸地区(宮古市12月3日) 県央地区(盛岡市12月6日)

県内4地域において、青少年の健全育成関係者や保護者を対象として、インターネット上の違法・有害な情報やネットの特性を利用した犯罪、モラルを逸脱した行為等により青少年が被害者又は加害者になることを未然に防ぐため、インターネットを巡る青少年の現状への理解を深め、情報メディアへの対応能力の向上を図る講座を開催しました。うち県央地域では「青少年をネット依存から守るための講座」を併催しました。

各警察署職員より「インターネットを巡る青少年の犯罪被害の現状と課題」と題して講演をいただいた他、e-ネットキャラバン認定講師より「e-ネット安心・安全講座 Plus」と題して講演をいただきました。県南地域では、「ネッ

ト依存の実態と予防・対策について」と題して岩手県精神保健福祉センター所長 遠藤 仁氏から、若年層のゲーム・ネット依存の治療は困難である。依存の本質は「コントロール障害」であり、「物」や「行動」にコントロールされていた自分自身を、新しい「知識」や「工夫」を活用し、「自分で」コントロールできる方法を学んでいく過程で「自信」や「自己肯定感」が不可欠であり、予防が重要である旨の講演をしていただきました。

会場での講座開催の様子は動画配信を行い希望者に公開しました。



岩手県精神保健福祉センター 所長 遠藤 仁氏

令和6年12月13日(金)
アイーナ 804B 会議室

相談支援研修会 ～相談のコツとヒントを学ぶ～

令和6年12月13日(金)、アイーナ8階 804B 会議室を会場に、県内の相談関係機関の相談員等を対象とし、相談支援研修会を開催しました。

最近の子ども・若者に対する支援方策等について協議・意見交換を行うことを通じ、相談担当者の課題解決能力や相談スキルの向上及び相談機関相互の連携促進とネットワークの構築を図ることにより、青少年に関わる相談体制を充実強化させ、もって青少年の健全育成に資することを目的としました。

「青少年相談支援研修会～相談のコツとヒントを学ぶ～」と題し、仙台大学体育学部健康福祉学科教授 氏家 靖浩 氏から講演いただきました。

子どもたちの支援のために、

- メンタルヘルスの基本的な知識等を理解した上での支援実践が求められる。

- 傾聴、共感的理解、無条件の肯定的配慮のカウンセリング・マインドの考えを常に持つ。
 - 「大切なことは、話を聞き、受けとめたことを相手に伝えること」が必要。
- グループワークでは、日頃の活動の取組みや考え等について情報交流を行いました。



氏家 靖浩 氏



令和7年1月27日(月)
アイーナ 501 会議室

社会生活に困難を有する子ども・若者支援セミナー 困難を抱えた子ども達への見立てと福祉心理学的支援 —居場所と放課後等ディサービスの併用によるひきこもり予防—

令和7年1月27日(月)、アイーナ5階の501会議室を会場に、令和6年度「社会生活に困難を有する子ども・若者支援セミナー」を開催しました。

発達障がい、貧困、いじめや児童虐待などが多様かつ複雑に影響し合う状況にある子ども・若者が社会生活を円滑に営めるよう、必要な支援の充実を図ることを目的とし、特定非営利活動法人 Peer 心理教育サポートネットワーク 理事長・横浜市立大学客員准教授 小山 秀之 氏から、「困難を抱えた子ども達への見立てと福祉心理学的支援—居場所と放課後等ディサービスの併用によるひきこもり予防—」をテーマにお話いただきました。会場の参加者の他にオンライン配信合わせて116名の方々が熱心に聴講されました。

支援の考え方として、

- ひきこもりの予防のためには、原因だけでなく、維持・悪化要因を考える必要がある。
- 居場所支援の効果のひとつとして、自己効力感の向上があげられた。
- ネット依存等と発達障がいとの関連を示され、自立に向けた支援については、支援者や大人を頼って良かったという経験が必要。



小山 秀之 氏



情報メディア出前講座

子どものネット利用について
研修会等に講師を派遣します！

SMS

依頼受付期間：3月28日～5月31日

※講師の派遣回数の上限を定めているため、ご希望に添えない場合があります。

- 子ども達のネットトラブル概要（個人情報保護・依存・いじめ・犯罪 等）
 - 家庭での対策（長時間利用（学力・身体への影響）・ルールづくり等）
- ※テーマについてご希望が無い場合は上記の内容についてご説明します。
※謝金等：不要。別途、交通費のご負担をお願いいたします

対象者

保護者、青少年育成関係者 ※児童生徒を含む事業は可
対象事業

令和7年4月から12月末までに開催される事業

※土曜、日曜、祝日、夜間の派遣は対応しておりません。



秘密厳守
匿名でOK
家族の方もOK

おもいきって
はなして
みませんか

だれにもいえない
どうしていいかわからない

たとえば
こんなこと

- 学校のこと...
- ネットのこと...
- 家庭のこと...
- 仕事のこと...
- からだや自分のことなど...

青少年なやみ相談室
アイーナ6階 青少年活動交流センター

019-606-1722
nayami@aiina.jp

相談時間（電話・来所）

月～金曜日 10:00～18:00
土・日曜日 10:00～16:00

※休館日 年末年始、祝日、アイーナ保守点検日

来所相談は予約してね
メール相談は24時間OK
返信は遅れる時があるよ

電話・来所・メールでの
相談ができます

正会員・協賛企業募集

県民会議では新規会員及び協賛企業を募集しています。
次世代を担う青少年の健全な育成を共に目指しませんか。

1. 会 員
会員には、県内各地で開催するイベントやシンポジウム等にご案内するほか、青少年に関する各種資料をお送りします。
2. 協賛企業
県民会議HPバナー広告、広報紙「青少年いわて」への広告、県民会議封筒への広告を有償で掲載させていただきます。
3. 会 費

個人会員	正会員	3千円/年
	賛助会員	12千円/一口
団体（法人）会員	正会員	6千円/年
	賛助会員	25千円/一口

お問合せ・お申込みについては、県民会議
(019-681-9077) までご連絡ください。

青少年育成地域活動支援事業助成

青少年の健全育成を目的とする体験・交流・実践活動や、家庭や地域における青少年の育成をテーマとする研修会・講演会等の活動で、10人以上の参加者により開催される事業に助成します。

対象団体 青少年育成市町村民会議、青少年育成団体、青少年団体・グループ、PTAその他の団体

募集期間 2025年4月1日（火）～5月10日（土）

助成金額 1団体当たり5万円を上限とし、予算の範囲内で交付

その他 申請方法等、詳細についてはホームページで随時お知らせいたします。

広報紙 青少年いわて 2025.3 vol.93

公益社団法人 岩手県青少年育成県民会議
〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通1丁目7-1 アイーナ6階
http://www.ipayd.server-shared.com/content/
☎ 019-681-9077 📠 019-681-9078

青少年活動交流センター（運營業務受託）
http://www.aiina.jp/site/seishounen/
☎ 019-606-1763